

MS365 多要素認証のアプリケーションパスワード設定方法

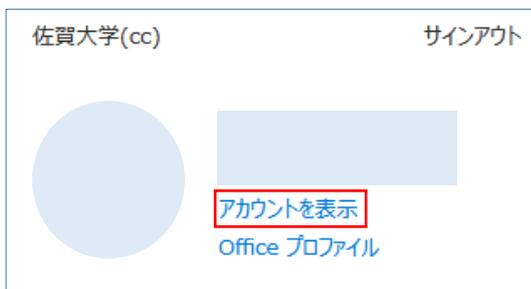
メールソフト（Thunderbird、Outlook、MacMail など）を利用しているユーザ向け

1. アプリケーションパスワードについて

Microsoft365(Office365)で発行される「アプリケーションパスワード」をメールソフト（Thunderbird、Outlook 2013、2016、MacMail（MacOS10.14 以前）など）の認証時に設定する必要があります。なお、アプリケーションパスワードは、共通で利用できます。

2. アプリケーションパスワードの発行手順

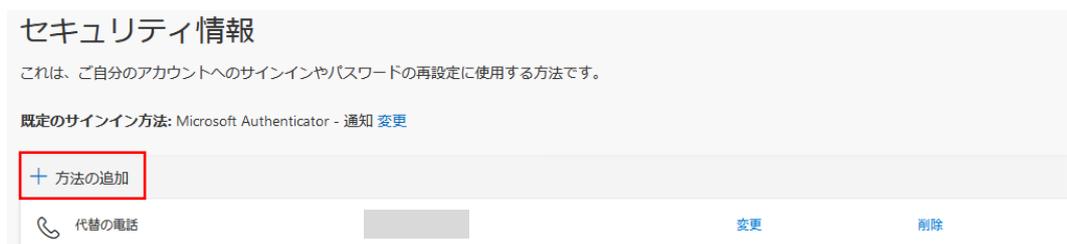
Microsoft365 ポータルサイトにサインインし、「アカウント マネージャー」（人型）をクリックし、「アカウントを表示」をクリックします。



「マイアカウント」画面の「セキュリティ情報」の「更新情報」をクリックします。



「セキュリティ情報」画面の「+ 方法の追加」をクリックします。

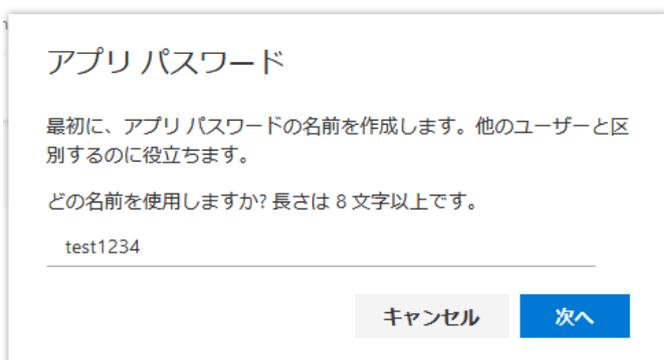


「方法を追加します」画面で「アプリパスワード」を選択し、【追加】をクリックします。



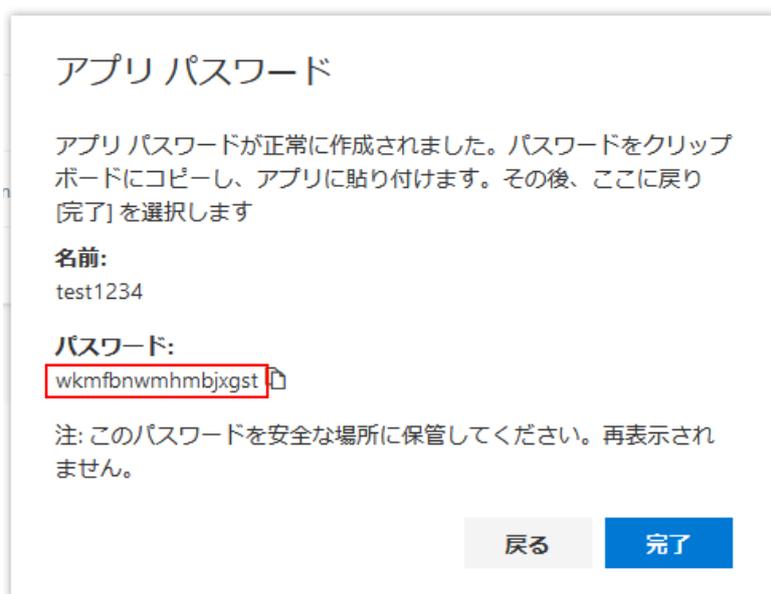
「アプリパスワード」画面の「アプリパスワード名」の入力欄に 8 文字以上の「アプリパスワード名」を入力し、【次へ】をクリックします。

例えば、名前の欄に「test1234」と入力します。



「アプリパスワード」画面が表示されたら、パスワード（赤枠の文字）をコピーしてテキストファイルとして保存します。

パスワードを保存したら【完了】をクリックします。



「セキュリティ情報」画面に戻ると、「test1234」が追加されています。

なお、作成したアプリケーションパスワードは、不要になったら削除することもできます。

3. メールソフトでのアプリケーションパスワードの設定手順

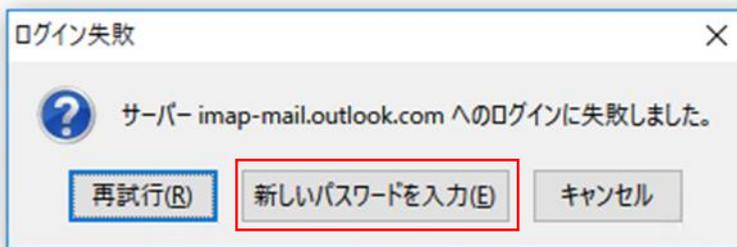
この手順書では、Thunderbird、Outlook 2016、Mac Mail での設定手順を紹介します。

3-1 Thunderbird の設定手順

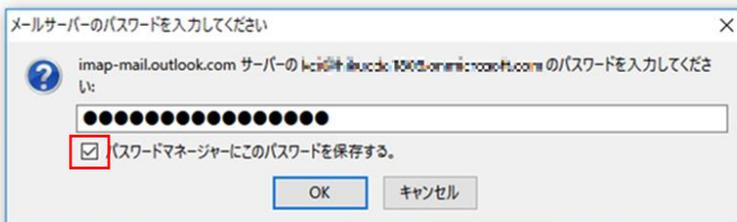
Thunderbird を起動します。



メールサーバへのログインに失敗した旨の画面が表示されるので、「新しいパスワードを入力」をクリックします。



パスワードを保存したテキストファイルを開き、パスワード文字列をコピー&ペーストし、「パスワードマネージャーにこのパスワードを保存する。」にチェックを入れ、【OK】をクリックします。



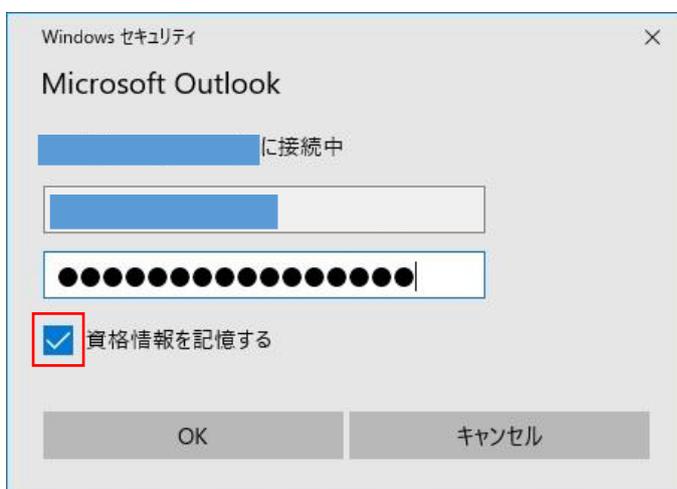
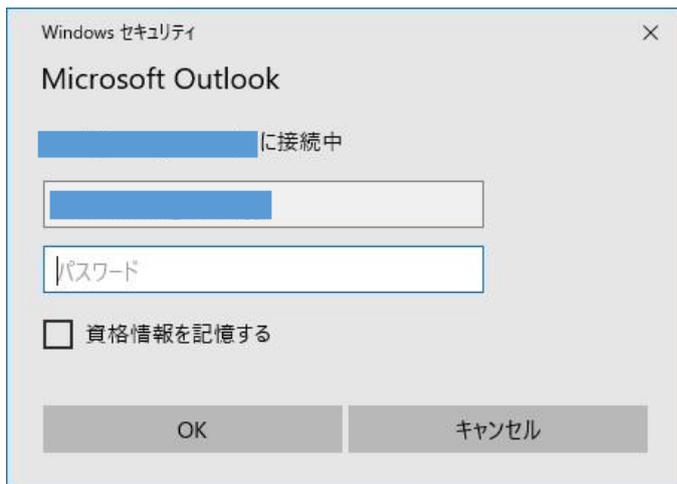
メールの送受信等が可能なことを確認します。

3-2 Outlook 2016 の設定手順

Outlook 2016 を起動します。



下記の画面が表示されたら、パスワードを保存したテキストファイルを開き、パスワード文字列をコピー&ペーストし、「資格情報を記憶する」にチェックを入れ、【OK】をクリックします。

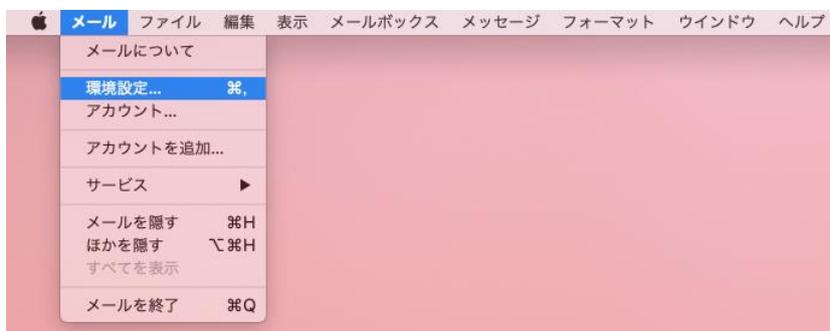


メールの送受信等が可能なことを確認します。

3-3 Mac Mail の設定手順

この設定手順は、Mac OS 10.14 の Mac Mail です。

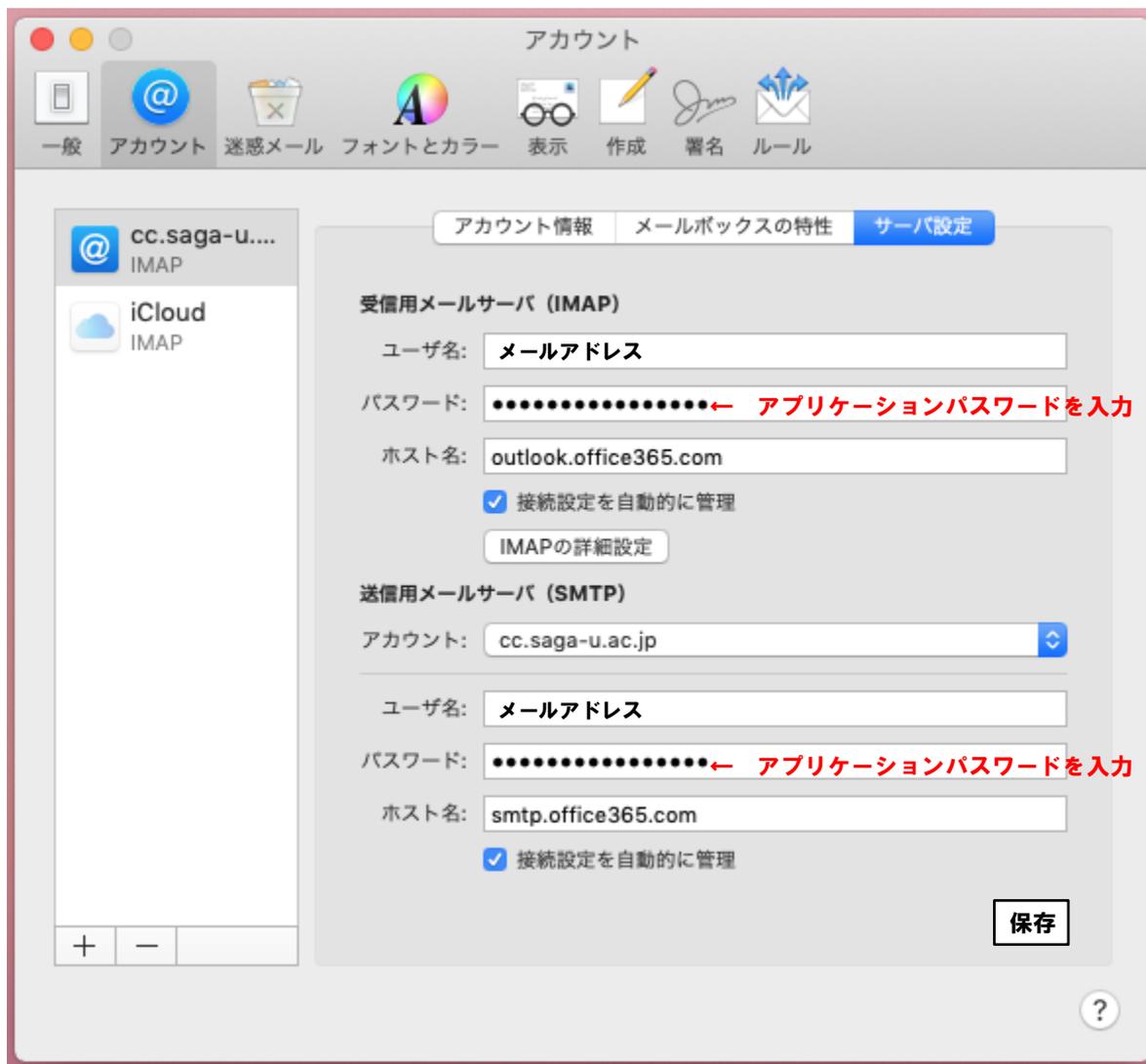
Mac Mail を起動し、「環境設定」を開きます。



アカウント画面の「サーバ設定」をクリックします。

受信用メールサーバと送信用メールサーバのパスワード入力欄に「アプリケーションパスワード」を入力し、「保存」します。

なお、送信用メールサーバに「smtp.cc.saga-u.ac.jp」を設定している場合は、送信用メールサーバの「アプリケーションパスワード」は不要です。



設定が終わったら、Mac Mail を再起動します。